

燃料電池自動車  
—FCV普及のトップランナーへ—  
**北部九州燃料電池自動車  
普及促進構想**



福岡水素エネルギー戦略会議  
福岡市博多区東公園7-7  
福岡県商工部新産業・技術振興課内

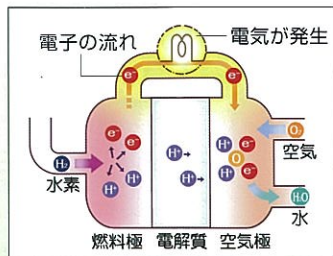
福岡水素エネルギー戦略会議

2012.06

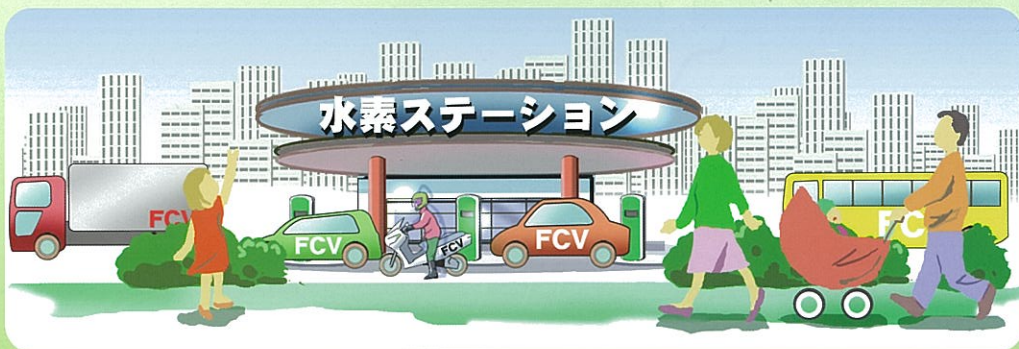
# 水素を使って、エコでクリーンな社会を目指します

## 水素は究極のクリーンエネルギー

- 燃料電池で、酸素と反応させて発電します。
- 発電する際に、発生するのは「水」だけです。
- 様々な供給源があり、安定して供給できるクリーンなエネルギー源です。

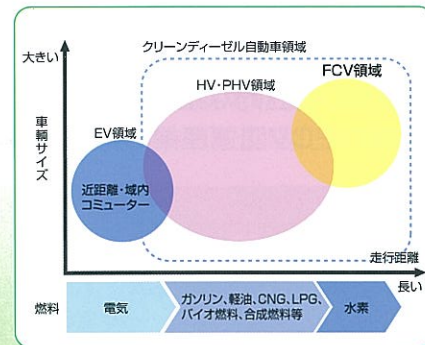


燃料電池で電気をつくる仕組み



# FCVはCO<sub>2</sub>排出量削減に貢献するエコビークル

- FCV(燃料電池自動車)は走行時の排出ガスゼロの環境にやさしい車です。
- FCVは電気でモーターを駆動させて走るので、加速性能がよく、しかも静かな走りの車です。
- 水素充填時間はガソリン車とほぼ同じです。
- FCVは1回の水素充てんで500km以上の長距離走行が可能です。



次世代自動車の棲み分け概念図

## すでに実用化されているFCV

TOYOTA	NISSAN	HONDA	TOYOTA	SUZUKI
FCHV-adv 最高速度: 150km/h 航続距離: 830km (10・15モード)	X-TRAIL FCV 最高速度: 150km/h 航続距離: 500km以上 (70MPa仕様)	FCX Clarity 最高速度: 160km/h 航続距離: 620km (10・15モード)	FCHV-BUS 最高速度: 80km/h 航続距離: 約250km (運行実績値)	パワセル フューエルセルスクーター (公道走行テスト中)

# 北部九州は水素燃料電池の先進地域です

〈九州大学伊都キャンパス〉

産業技術総合研究所  
水素材料先端科学研究センター  
(HYDROGENIUS)

九州大学水素ステーション

福岡水素エネルギー  
人材育成センター

九州大学水素エネルギー  
国際研究センター



- 北部九州自動車150万台  
先進生産拠点推進構想実施中
- トヨタ自動車九州
  - 日産自動車九州
  - ダイハツ九州
  - 日産車体九州

〈北九州地区〉

北九州水素タウン  
(北九州市八幡東区東田)

北九州水素ステーション  
(北九州市八幡東区東田)

〈糸島地区〉

福岡水素タウン  
(糸島市南風台・美咲が丘)

水素エネルギー製品研究試験センター  
(HyTReC)(糸島市富)

鳥栖水素ステーション

# 北部九州燃料電池自動車普及促進構想

産学官が連携し、燃料電池自動車(FCV)及び水素供給インフラの自立的な市場を率先して立ち上げます！  
エネルギー需給の安定化、地球温暖化対策に貢献するとともに、FCV関連産業の育成・集積を進めます！

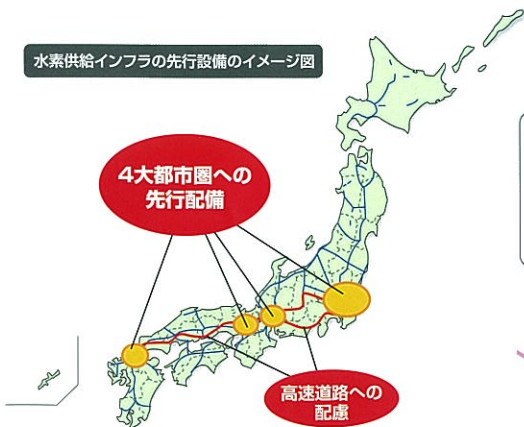
## 3つの 構想

- 1 2015年までに水素ステーションの先行整備を行い、FCVがスムーズに販売できる環境の整備を目指します。
- 2 2020年までに、北部九州の全域でFCVユーザーの利便性が確保できるだけの水素ステーションの整備を促進することを目指します。
- 3 産学官が一体となってFCV普及、水素ステーション整備を推進し、全国に先駆けて自立的な(補助金等の支援に頼らない)普及拡大を開始することを目指します。

## FCVの時代はすぐそこに！

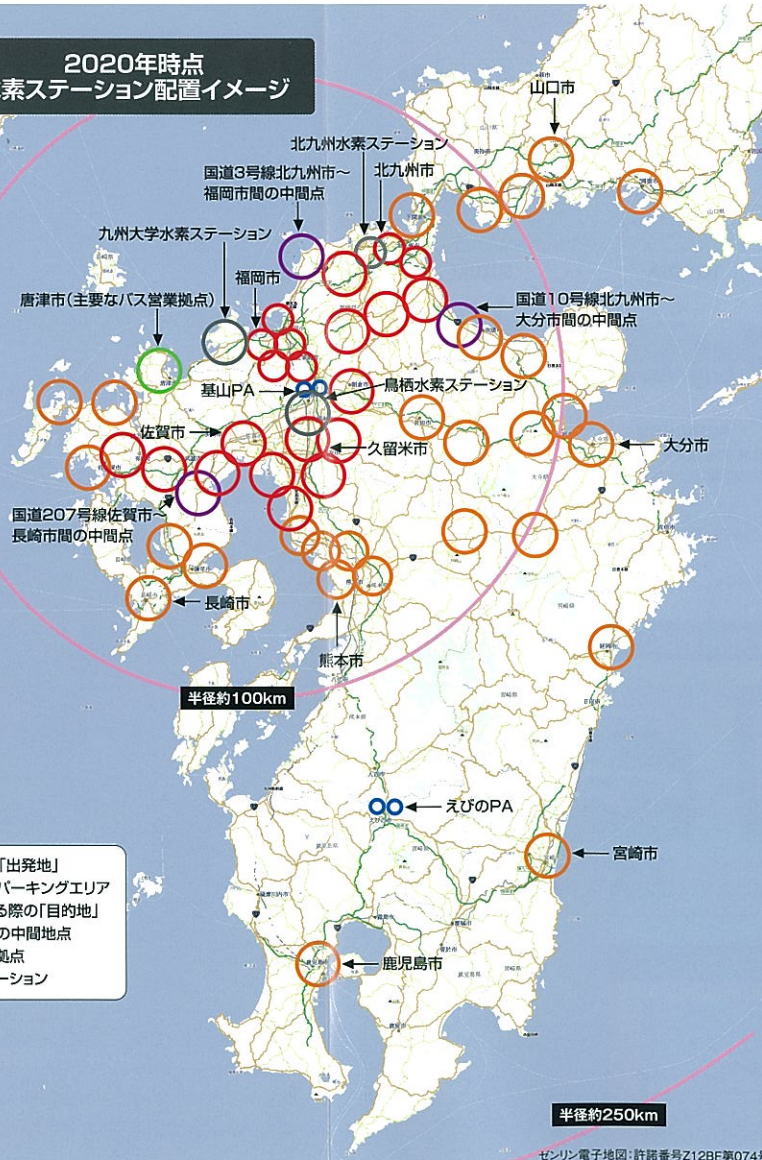
自動車メーカー3社、水素供給事業者10社が共同声明を発表(2011.1.13)  
自動車メーカーは2015年までにFCV量産車を一般ユーザーに販売開始、  
水素供給事業者は2015年までに、4大都市圏に約100箇所の水素ステーションを整備することを目指しています。

水素供給インフラの先行設備のイメージ図



- ・・・FCVユーザーの「出発地」
- ・・・高速道路の主要パーキングエリア
- ・・・広域的に移動する際の「目的地」
- ・・・都市間幹線道路の中間地点
- ・・・主要なバス営業拠点
- ・・・既存の水素ステーション

2020年時点  
水素ステーション配置イメージ



## FCV普及の トップランナーを 目指します!!



## 産学官が一体となって 普及に向けた取り組みを進めます!

- 官公庁、企業の率先導入の呼びかけ
- FCV導入補助金創設の働きかけ
- FCVに関する税制優遇策の働きかけ
- FCVユーザーを対象とした高速道路料金の割引に向けた働きかけ
- 水素ステーション設置補助金創設の働きかけ
- コストダウンに向けた技術開発、規制の合理化の支援
- 展示会での情報提供、試乗会の開催 等

平成23年12月22日、福岡県と北九州市、福岡市が共同で指定された「グリーンアジア国際戦略総合特区」の制度も積極的に活用しつつ、具体的なアクションプランを策定し、強力に推進していきます。